

## 平成 30(2018)年度国内概況

- ◆ 2018年度の日本経済は、自然災害の影響があったものの緩やかな景気拡大基調が維持されていたが、2019年第1四半期は控除項目の輸入減少により支えられた経済成長となった。実質GDPは前年度比0.7%増となる535兆円で、その内訳は民間最終消費が同0.4%増、民間企業設備が同3.5%増であった。鉱工業生産指数(2015年=100)は同0.3%増の103.8となり、3年連続の拡大となったが、その幅は大きく鈍化した。平均原油輸入CIF価格は同15.2\$/bbl高(26.7%高)となる72.2\$/bblで、化石燃料輸入額は同17.5%増の1兆9,098億円となった。貿易収支(通関ベース)は1兆5,945億円の入超と3年ぶりの赤字であった。消費者物価指数(総合,2015=100)は同0.7%上昇の101.4、エネルギーは同6.5%上昇の102.3となった。(相澤 なつみ)
- ◆ 一次エネルギー国内供給は前年度比で2.0%減の $455.7 \times 10^{13}$ kcalとなった。石炭は2.0%減の $121.2 \times 10^{13}$ kcalとなった。石油は4.9%減の $176.3 \times 10^{13}$ kcal、6年連続の減少となり、石油依存度は38.7%、前年度より1.2ポイント減少した。天然ガス及びLNGは同4.5%減の $106.4 \times 10^{13}$ kcalとなり、2年連続の減少となった。都市ガス用の減少に加え、発電用の減少が続き、LNGの輸入量は同4.0%減となった。一次電力供給は同16.5%増の $51.8 \times 10^{13}$ kcalとなり、2年連続の二桁増となった。原子力は、関西電力大飯4号機、九州電力玄海4号機が再稼働、太陽光、バイオマスなど、新エネルギー等は同6.5%増となり、一次電力供給の増加に寄与した。また、水力を含めた再生可能エネルギーが一次エネルギー国内供給に占める割合は8.4%で、前年度から0.3ポイント上昇、6年連続で増加した。CO<sub>2</sub>排出量は同3.9%減の1,087Mt-CO<sub>2</sub>となり、5年連続で減少し、2013年度比で11.9%減となった。日本のNDCでは、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比26.0%減としている。(恩田 知代子)
- ◆ 2018年度の電気事業者の発受電量は前年度比12.7%増の1兆1,705億kWhとなった。原子力は6月に大飯4号機、7月に玄海4号機の営業運転再開があり、98.6%増の621億kWhとなり、電源構成に占める割合は5.3%となった。新エネルギー等も太陽光が増加したことにより、同13.5%増の788億kWhとなり、電源構成に占める割合は6.7%となった。火力は原子力、新エネルギー等の増加の結果、同6.7%減の7,397億kWhとなり、電源構成に占める割合は63.2%となった。火力の電源構成の内訳は、石炭39.3%、石油3.0%、LNG50.8%であった。

販売電力量は2017年度が厳冬、2018年度が暖冬であったことから、低圧電力が前年度比3.5%減、電灯3.2%減、高圧0.9%の減少となった。一方、汎用・業務用機械工業を中心に生産量が増加したことから特別高圧は1.1%の増加となった。

火力発電用燃料消費量は、火力発電の減少に伴い、原油が前年度比63.0%減、重油は同33.0%

減、LNGは同6.2%減、石炭は同3.9%減となった。(江藤 諒)

- ◆ 2018年度の燃料油計の生産は前年度比4.0%減の1億6,593万kl となった。国内販売は6年連続の減少の1億6,786万kl(同3.9%減)となり、1969年度以来初めて1億7,000万klを下回った。

油種別の販売量を見ると、ガソリンはガソリン車の保有台数は増えたものの、燃費改善などに伴い、同1.3%減となった。ナフサはエチレン生産量が同4.2%減少し、同2.6%減となった。灯油は暖房用途での燃料転換に加え、2017年度が厳冬で2018年度が暖冬であったため、同12.9%と大きく減少した。A重油は都市ガスや電力への燃料転換があり、同3.9%減となった。C重油は産業での燃料転換に加え、電力用途での減少が大きく、同18.9%減となった。(江藤 諒)

- ◆ 省エネルギー、石油から都市ガスや電力への燃料転換に加え、2017年度厳冬で2018年度暖冬という気温影響に伴う暖房用途の需要の減少を受けて、原油処理量は前年度比4.1%減の1億7,665万kl、原油輸入量は同4.3%減の1億7,704万klとなり、ともに1988年度以来初めて1億8,000万klを下回った。地域別に原油輸入を見ると、中東はサウジアラビア、イラン、UAE、イラク等の減少で、同3.3%減と前年度を下回った。中東以外からの輸入量は、米国からの輸入量が2.6倍になったものの、ロシア、東南アジアの減少などで、同11.5%減となった。この結果、中東依存度は前年度を1.0ポイント上回る88.3%となり、2009年度以来の高水準となった。燃料油輸入は、ガソリンは増えたものの、ナフサの減少が効き、同2.2%減の3,405万klとなった。他方、燃料油輸出は、ジェット燃料、灯油、B・C重油で前年度を上回り、同1.1%増の3,186万klとなったが、輸入は下回った。(江藤 諒)

- ◆ ガス事業者による都市ガス販売量は、415億7,881万m<sup>3</sup>(41.8605MJ/m<sup>3</sup>換算)で、前年度比2.1%減となり、3年ぶりの減少に転じた。用途別に見ると、家庭用は平均気温が夏・冬共に前年度よりも高く推移したため給湯・暖房需要が減少し、同6.4%減となった。また、商業用やその他用も暖房需要の減少等により各々同2.5%減と4.7%減となった。工業用は同横ばい。用途別のシェアを見ると、家庭用が22.2%(前年度比1.0ポイント減)、商業用が10.2%(同横ばい)、工業用が59.0%(同1.3ポイント増)、その他用が8.5%(同0.2ポイント減)となった。

(岡林 秀明)

お問い合わせ: [report@tky.ieej.or.jp](mailto:report@tky.ieej.or.jp)

## 経済動向、エネルギー需給の推移（年度ベース）

	2014FY	2015FY	2016FY	2017FY	2018FY	伸び率(%)					
						2014	2015	2016	2017	2018	
主要 経済 指標 等	実質GDP(2011年基準10億円)	510,704	517,420	521,986	531,818	535,472	-0.4	1.3	0.9	1.9	0.7
	名目GDP(10億円)	518,235	532,983	536,808	547,495	550,308	2.2	2.8	0.7	2.0	0.5
	鉱工業生産指数(季節調整,2015年=100)	100.5	99.8	100.6	103.5	103.8	-0.6	-0.7	0.8	2.9	0.3
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	109,844	104,229	105,166	104,834	102,886	-1.5	-5.1	0.9	-0.3	-1.9
	エチレン	6,687	6,780	6,286	6,459	6,186	-1.1	1.4	-7.3	2.7	-4.2
	セメント	56,882	54,239	53,600	54,943	55,699	-3.3	-4.6	-1.2	2.5	1.4
	紙・板紙	26,295	26,232	26,339	26,403	26,027	-1.4	-0.2	0.4	0.2	-1.4
	国内企業物価指数(2015年=100)	102.5	99.1	96.7	99.3	101.5	2.8	-3.3	-2.4	2.7	2.2
	消費者物価指数(2015年=100)	99.8	100.0	100.0	100.7	101.4	3.0	0.2	0.0	0.7	0.7
為替相場(日銀)(¥/\$)	109.92	120.13	108.37	110.80	110.88	9.7	9.3	-9.8	2.2	0.1	
暖房度日(度日)	994	875	966	1,072	866	-2.9	-12.0	10.4	11.0	-19.2	
冷房度日(度日)	363	322	431	397	489	-29.1	-11.3	33.8	-7.8	23.2	
一 次 エ ネ ル ギ ー	国内供給(ktoe)	473,437	466,201	463,136	465,113	455,735	-3.3	-1.5	-0.7	0.4	-2.0
	石炭	124,440	123,739	121,867	123,742	121,248	-1.4	-0.6	-1.5	1.5	-2.0
	石油	198,562	193,224	187,575	185,462	176,310	-7.4	-2.7	-2.9	-1.1	-4.9
	原油(国産を含む)	178,585	177,546	176,069	169,842	161,622	-7.5	-0.6	-0.8	-3.5	-4.8
	石油製品	19,977	15,677	11,506	15,620	14,688	-6.8	-21.5	-26.6	35.8	-6.0
	天然ガス	2,901	2,885	3,000	3,101	2,852	-7.7	-0.5	4.0	3.3	-8.0
	LNG	114,887	109,031	111,674	108,310	103,503	0.6	-5.1	2.4	-3.0	-4.4
	水力	17,374	18,127	16,575	17,488	16,853	4.8	4.3	-8.6	5.5	-3.6
	原子力	0	1,958	3,746	6,827	13,468	-100.0	-	91.4	82.2	97.3
	新エネルギー等※	15,274	17,239	18,698	20,184	21,501	16.5	12.9	-	7.9	6.5
CO <sub>2</sub> 排出量(Mt-CO <sub>2</sub> )	1,188.7	1,154.6	1,139.9	1,131.0	1,086.9	-3.7	-2.9	-1.3	-0.8	-3.9	
電 力 需 給	発電電力量(百万kWh)			995,802	1,038,713	1,170,499				4.3	12.7
	水力			84,259	90,209	87,226				7.1	-3.3
	火力			811,436	792,826	739,865				-2.3	-6.7
	原子力			17,300	31,278	62,109				80.8	98.6
	新エネルギー等			58,543	69,368	78,765				18.5	13.5
	燃料消費										
	石炭(千t)			110,862	114,997	110,560				3.7	-3.9
	原油(千kl)			2,789	1,587	587				-43.1	-63.0
	重油(千kl)			7,295	6,339	4,245				-13.1	-33.0
	LNG(千t)			55,673	52,922	49,666				-4.9	-6.2
販売電力量(百万kWh)			899,799	914,377	896,199				1.6	-2.0	
低圧			309,456	317,433	307,120				2.6	-3.2	
電灯			271,809	279,306	270,312				2.8	-3.2	
電力			37,647	38,127	36,808				1.3	-3.5	
高圧			307,391	309,619	306,795				0.7	-0.9	
特別高圧			231,446	233,825	236,342				1.0	1.1	
都 市 販 売 ガ ス	都市ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	40,160	39,912	41,530	42,490	41,579	0.9	-0.6	4.1	2.3	-2.1
	家庭用	9,582	9,242	9,406	9,877	9,244	0.3	-3.5	1.8	5.0	-6.4
	商業用	4,339	4,257	4,317	4,369	4,258	-3.4	-1.9	1.4	1.2	-2.5
	工業用	22,743	23,007	24,198	24,534	24,543	2.5	1.2	5.2	1.4	0.0
	その他用	3,497	3,405	3,609	3,709	3,533	-2.2	-2.6	6.0	2.8	-4.7
石 油 製 品 販 売	燃料油販売	182,715	180,476	176,930	174,747	167,860	-5.6	-1.2	-2.0	-1.2	-3.9
	ガソリン(千kl)	52,981	53,127	52,508	51,833	50,625	-4.5	0.3	-1.2	-1.3	-2.3
	ナフサ(千kl)	43,923	46,234	44,797	45,100	43,907	-4.0	5.3	-3.1	0.7	-2.6
	灯油(千kl)	16,662	15,946	16,257	16,642	14,498	-7.0	-4.3	1.9	2.4	-12.9
	軽油(千kl)	33,583	33,594	33,326	33,820	33,773	-1.5	0.0	-0.8	1.5	-0.1
	A重油(千kl)	12,316	11,871	11,987	11,504	11,052	-8.3	-3.6	1.0	-4.0	-3.9
	B/C重油(千kl)	17,930	14,241	12,778	10,846	8,795	-18.1	-20.6	-10.3	-15.1	-18.9
	うち電力向け(千kl)	9,495	7,302	7,903	6,218	4,184	-24.7	-23.1	8.2	-21.3	-32.7
LPG(千t)	14,574	12,422	12,650	12,496	11,752	-2.4	-14.8	1.8	-1.2	-6.0	
原 油 需 給	輸入量(千kl)	195,169	194,515	191,047	185,091	177,043	-7.2	-0.3	-1.8	-3.1	-4.3
	中東依存度(%)	82.7	82.5	87.2	87.3	88.3	[-0.9]	[-0.3]	[4.7]	[0.1]	[1.0]
	原油処理量(千kl)	189,001	189,060	190,565	184,228	176,651	-5.7	0.0	0.8	-3.3	-4.1
エ ネ ル ギ ー 価 格	通関レート(¥/\$)	109.20	120.38	108.42	111.06	110.63	9.3	10.2	-9.9	2.4	-0.4
	原油価格(輸入CIF,\$/bbl)	89.21	48.91	47.69	57.01	72.24	-19.0	-45.2	-2.5	19.5	26.7
	LNG価格(輸入CIF,\$/t)	797.26	451.75	363.07	437.52	546.29	-4.8	-43.3	-19.6	20.5	24.9
	一般炭価格(輸入CIF,\$/t)	92.62	75.56	80.91	102.69	120.64	-14.2	-18.4	7.1	26.9	17.5
化石燃料輸入額(億円)	25,099	16,061	13,139	16,251	19,098	-91.2	-36.0	-18.2	23.7	17.5	

注:伸び率は前年度比、[]内は前年度差。

※2016年4月より統計の対象が変更となったため、2016年度の前年度比は掲載していない。